

INFO-HIRO-21

第381号 2015年7月1日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

弘前大学防災社会研究会「第29回公開研究会」のお知らせ

1. 日 時 : 2015年7月9日(木)
18:00~19:30
2. 場 所 : 弘前大学 理工学部1号館3階 第6講義室
3. 対 象 : なし(どなたでもご参加いただけます。)
※参加無料、申込不要です。
4. 講 演 :

小菅正裕(理工学研究科)
・ネパール周辺のテクトニクス
ーネパール地震を理解するためにー

檜垣大助(農学生命科学部)
・ネパール地震被害調査報告

司会 片岡俊一(弘前大学大学院理工学研究科)

問い合わせ先:

弘前大学大学院理工学研究科 片岡俊一

TEL: 0172-39-3616

E-mail: kataoka@hirosaki-u.ac.jp

ホームページ: <http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/~kataoka/renrakukai/>

弘前大学
防災社会研究会
第29回公開研究会

2015年7月9日(木)
18:00~19:30
◎弘前大学 理工学部1号館3階 第6講義室

司会 片岡俊一(弘前大学大学院理工学研究科)

◎ネパール周辺のテクトニクス
ーネパール地震を理解するためにー
小菅正裕(弘前大学大学院理工学研究科)

◎ネパール地震被害調査報告
檜垣大助(弘前大学農学生命科学部)

5月1日から6月上旬にかけてネパールに調査に行かれたに被災者に被害の状況を説明していただきます。また、被災者が専門の先生に地震発生の原因について説明していただきます。

2015年4月1日付けで、名称を「防災社会研究会」から「防災社会研究会」に変更しました。この変更は、学内でのみ行われ、学外にはお知らせしていません。ご迷惑をおかけいたします。お詫言います。

※当日、会場には、参加に関する様式・参加券をお配りします。参加券の持ち方はこのポスターをご覧ください。

※連絡先は、発行の要領書をご覧ください。

<https://www.facebook.com/shinsai.ken9>
<http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/~kataoka/renrakukai/index.html>

弘前大学教育学部附属小学校 公開研究発表会に教科調査官4名来校!

弘前大学教育学部附属小学校では、毎年公開研究発表会を開催し、小学校における授業の提案をしてきました。54回目となる今年度は、『豊かに表現する力を育む授業の創造～教科・領域の狙いを達成するための言語活動～』を主題とし、合計20の授業を提案いたします。

また、文部科学省教科調査官の水戸部 修治先生(国語科)、笠井 健一先生(算数科)、津田 正之先生(音楽科)、直山 木綿子先生(外国語活動)をお迎えし、講演会、シンポジウムを開催いたします。シンポジウムのテーマは、今、大学教育でも話題のアクティブ・ラーニングに関したものを予定しています。

多数のご参加を、お待ちしております。

1. 日 時：平成27年7月24日(金) 8:45～16:40

2. 会 場：教育学部附属小学校

3. 対 象：本学学生，教職員どなたでも

4. 内 容：

<オリエンテーション> 8:45～9:00

<提案授業①> 9:10～9:55
・1, 2, 4, 5, 6年 10テーマ

<提案授業②・大学教員による参考授業)>
10:10～10:55
・2, 3, 4, 5, 6年 10テーマ

<研究協議会> 11:05～12:35
・各教科1題 合計10題

<講演>

共通演題：「教科・領域のねらいを達成するための言語活動」

① 13:20～14:00 (国・外から1つ選択)

講師：文部科学省初等中等教育局教育課程課
教科調査官(国語科) 水戸部 修治先生
教科調査官(外国語活動) 直山 木綿子先生

□ 14:10～14:50 (算・音から1つ選択)

講師：文部科学省初等中等教育局教育課程課
教科調査官(算数科) 笠井 健一先生
教科調査官(音楽科) 津田 正之先生

<全体会> 15:00～15:20

<シンポジウム> 15:20～16:30

・題：「『学び』を高める～アクティブ・ラーニングの考えをいかして～」
・シンポジスト：教科調査官4名

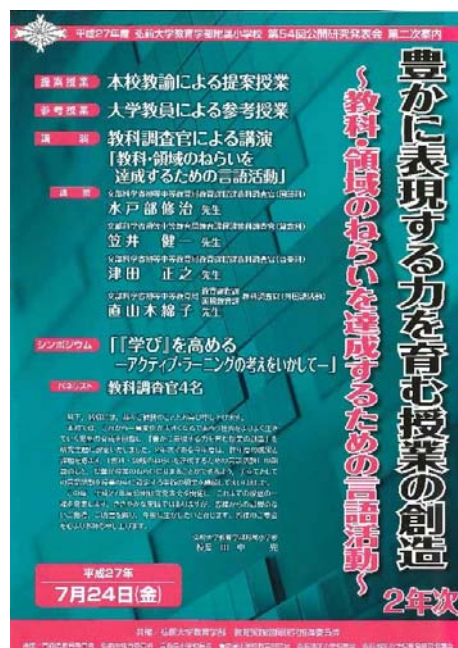
<閉会> 16:30～

5. 会 費：一般参加費 3,000円

6. 申込方法：附属小学校Webサイト (<http://siva.cc.hirosaki-u.ac.jp/fusyo/>)
から「公開研申し込み受付」をクリックし、必要事項を入力してください。

7. 申込締切：平成27年7月16日(木)

※当日も受付いたしますが、混雑が予想され、お手間を取らせることも考えられますので、事前申込をおすすめいたします。



<お問合せ先> 弘前大学教育学部附属小学校研究主任 浅田鶴子
主幹教諭 秋田 真
〒036-8152 弘前市学園町1の1
TEL:0172-32-7202 FAX:0172-33-4460
E-mail:syoken@cc.hirosaki-u.ac.jp

平成27年度第1回大学院活性化講演会のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科では、平成27年度第1回大学院活性化講演会を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

1. 日 時：平成27年7月31日（金）
18:00～19:30
2. 会 場：弘前大学大学院保健学研究科
総合研究棟6階 第24講義室
3. 講 師：北海学園大学法科大学院 教授
中村 誠也 先生（弁護士）
4. 演 題：コメディカルの法的責任
－裁判例を中心に－

※入場無料、事前の申し込みは不要です。

<問い合わせ先>
弘前大学大学院保健学研究科 学務グループ
TEL:0172-39-5913

(東北支部第241回)「化学への招待」弘前大学1日体験化学教室のお知らせ

- 主 催： 日本化学会東北支部 弘前大学大学院理工学研究科
- 会 期： 8月7日(金) 10時～16時30分
- 会 場： 弘前大学理工学部・教育学部・農学生命科学部（弘前市文京町3および1）
〔交通〕JR「弘前」駅前3番バス乗り場で弘南バス「小栗山」または「学園町」
行に乘車して「弘前大学前」下車
- 参加申込締切： 7月10日（金） 定員60名
- 内 容： 午前中は講演、午後はA～Fに分かれて実験を体験
1. 講演「化学を基盤としたもの創り
－有機化学と無機化学の間にて－」（理工学研究科）岡崎雅明
 2. 実験

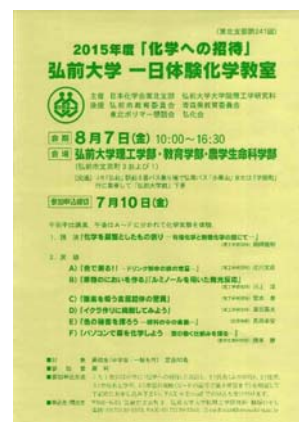
- A) 「色で測る!!-ドリンク剤中の鉄の定量-」 (理工学研究科) 北川文彦
- B) 「果物のおいを作る」「ルミノールを用いた発光反応」 (理工学研究科) 川上 淳
- C) 「酸素を吸う金属錯体の驚異」 (理工学研究科) 宮本 量
- D) 「イクラ作りに挑戦してみよう」 (理工学研究科) 澤田英夫
- E) 「色の秘密を探ろう-顔料の中の金属」 (教育学部) 長南幸安
- F) 「パソコンで薬を化学しよう-薬の働く仕組みを探る-」 (農学生命科学部) 橋本 勝

対 象： 高校生 (中学生・一般も可)

参加費： 無料

参加申込方法：

E-mail・はがき・FAXに「化学への招待」と表記し、1) 氏名 (ふりがな)、2) 住所、3) 学校名と学年、4) メールアドレス、5) 希望の実験 (第3希望まで) を明記してお申し込み下さい。



<申込先>

〒036-8561 弘前市文京町3弘前大学大学院理工学研究科 糠塚いそし

電話：(0172) 39-3573

FAX：(0172) 39-3541

E-mail:nkt@hirosaki-u.ac.jp

**学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム
平成27年度「共通授業」参加学生募集のお知らせ**

このたび、本コンソーシアムでは、弘前市内の大学生が集まり、地域の課題について学ぶ「共通授業」を開催します。「地域の課題を理解し、地域の発展を考える」をテーマに3日間のカリキュラムで、本コンソーシアム加盟大学の教員をはじめ弘前市職員等を講師に招き、地域の様々な課題についての講義、グループディスカッション、グループワーク、フィールドワーク、発表などを行います。学生の皆さんの参加をお待ちしております。

1. 対象・定員 本コンソーシアム加盟大学の学生 50名 (先着順)
※加盟大学・・・弘前大学・弘前学院大学・東北女子大学・弘前医療福祉大学・東北女子短期大学・放送大学青森学習センター
2. 開催日時 平成27年①8月19日 (水)
②8月20日 (木)
③8月21日 (金) の3日間
※各日とも 9:30~18:20
3. 場所 ヒロロ 4階 市民文化交流館ホール①②
弘前市立観光館 1階 多目的ホール③
4. 講師 加盟大学教員・弘前市職員 ほか
5. 申込方法 学籍番号・学部・学年・氏名・ふりがな・性別・メールアドレス・電話番号を記入の上、E-mailでお申し込みください。お電話でも受け付けています。

6. 申込締切 平成27年8月5日(水)まで

7. 申込み・問い合わせ先
弘前大学研究推進部社会連携課(コラボ弘大3階)
E-mail: conso@hirosaki-u.ac.jp
TEL: 0172-39-3904

主催/学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム
共催/弘前市

※全日程の参加で修了証を発行します。
※なお、この授業は正課の授業ではありません。

※カリキュラム等、詳しくは「共通授業チラシ」に掲載しております。チラシは本コンソーシアムホームページよりご覧になれます。

ホームページ <http://www.consortium-hirosaki.jp/>

学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム
平成27年度 **共通授業**
参加学生募集!

弘前市内の大学生が集まり、自分たちの住む地域の様々な課題を学び、課題解決に向けて話し合います。学生同士で自分たちの暮らしを考えてみませんか?

◆テーマ **地域の課題を理解し、地域の発展を考える。**

◆対象・定員 本コンソーシアム加盟大学の学生 60名(全学級)
【加盟大学】弘前大学・弘前学院大学・東北女子大学・弘前医療福祉大学・東北女子短期大学・弘前大学教育センター

◆講 座 加盟大学教員・弘前市教員 ほか

◆申込方法 学級単位・学部・学年・程度・ふりがな・性別・メールアドレス・電話番号を記入の上、E-mailでお申し込みください。お電話でも受け付けています。

◆申込締切 平成27年8月6日(水)まで

◆申込先 弘前大学研究推進部社会連携課(コラボ弘大3階)
E-mail: conso@hirosaki-u.ac.jp TEL: 0172-39-3904

【カリキュラム詳細】 申込日: 8月30日(水) 18:00

日	時間	テーマ	講 座 者	場 所	備 考
1	18:00~19:00	地域課題の発見と課題の抽出	本コンソーシアム加盟大学教員・弘前市教員	弘前大学 3階	申込書提出後、申込書に添付した住所・電話番号・メールアドレスを基に連絡いたします。
2	18:00~19:00	地域課題の発見と課題の抽出	本コンソーシアム加盟大学教員・弘前市教員	弘前大学 3階	申込書提出後、申込書に添付した住所・電話番号・メールアドレスを基に連絡いたします。
3	18:00~19:00	地域課題の発見と課題の抽出	本コンソーシアム加盟大学教員・弘前市教員	弘前大学 3階	申込書提出後、申込書に添付した住所・電話番号・メールアドレスを基に連絡いたします。

申込書は、本コンソーシアム加盟大学のホームページからダウンロードしていただくことができます。詳細は、本コンソーシアムホームページをご覧ください。

申込書に必要事項を記入し、お申し込みください。お申し込み後、お申し込みの状況についてご連絡いたします。

申込書に必要事項を記入し、お申し込みください。お申し込み後、お申し込みの状況についてご連絡いたします。

主催 学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム / 共催 弘前市
本コンソーシアムホームページ <http://www.consortium-hirosaki.jp/>

弘前大学大学院保健学研究科
「緊急被ばく医療人材育成プロジェクト 現職者研修」のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科では、多くの原子力関連事業所が集中している青森県における緊急被ばく事故の被害に対する安全・安心の確保、原子力関連企業従事者の医療リスク管理システムの構築、被ばく医療に対応できるメディカルスタッフの養成を目指し、文部科学省特別経費事業「緊急被ばく医療の教育・研究体制の高度化及び実践的プログラムの開発」(平成25年度～平成29年度)を実施しております。

このたび、この取り組みの一つとして、現職の看護職者及び診療放射線技師を対象とし、緊急被ばく医療に必要な知識を習得し、連携・協働しながら適切な対応および安全管理ができる医療職者を育成することを目的に、「緊急被ばく医療人材育成プロジェクト 現職者研修」を開催いたします。

- 1. 募集コース：看護職コース・診療放射線技師コース
- 2. 開催期間：平成27年8月29日(土)、8月30日(日)

※事前学習として、インターネットを利用したeラーニングによる学習プログラムを実施していただきます。詳しくはプログラムの「事前学習：eラーニング」をご覧ください。

- 3. 開催場所：弘前大学大学院保健学研究科(青森県弘前市本町66-1)
- 4. 対象者及び募集人数：看護職者及び診療放射線技師 合わせて20名程度
- 5. 受講料：無料
- 6. プログラム：
高度実践被ばく医療人材育成プロジェクトWebサイト：<http://www.rem-hirosaki.jp>
の「現職者研修」をご覧ください。

7. 申し込み方法：
インターネットによるお申し込みとなります。
平成26年7月15日(水)までに、下記ホームページの「現職者研修」へアクセスし、お申し込み手続きを行って下さい。お申し込み手続き完了後、入力いただいたE-mailアドレスにお

申し込み内容確認のメールをお送りしますので、ご確認をお願いいたします。メールが届かない場合には、下記の問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。なお、受講者の決定につきましては、7月下旬頃にご連絡いたします。

高度実践被ばく医療人材育成プロジェクトホームページ

(URL) <http://www.rem-hirosaki.jp>

8. その他：

- ・本研修を修了した参加者の方には、修了証を発行いたします。
- ・お弁当の注文をご希望の方は申込時に承ります。(お弁当代 1,000円/個 飲み物付)
- ・8月29日(土)のプログラム終了後に情報交換会を予定しております。(参加費1,000円/人)
- ・パンツスタイル、スニーカーなどの動きやすい服装でご参加ください。
- ・講師及び講義のタイトルは一部変更になる場合があります。

◎お問い合わせ先

弘前大学保健学研究科 総務グループ 桑田, 岩間

〒036-8564 青森県弘前市本町66-1

Tel : 0172-39-5905

Fax : 0172-39-5912

弘前大学附属図書館ラウンジトーク開催のお知らせ(再掲)

弘前大学附属図書館は附属図書館利用者(一般市民も含む)を対象としたラウンジトーク(毎週水曜日開催)を開催することといたしました。

学生、教職員、一般市民の皆さんに弘前大学や青森のことをもっと知ってもらおう、教員の研究を知ってもらおうと企画したイベントです。

ぜひ皆様の聴講をお待ちしております。

1. 日 時： 毎週水曜日 12:10~12:40
2. 場 所： 弘前大学附属図書館2階
アクティブ・ラーニング・エリア
3. 講 師： 本学教職員・学生 他
4. 対 象： 本学学生・教職員、一般市民
5. テーマ： 弘前大学を知る/青森を知る/世界を知る/研究・仕事の楽しさを知る
※この他、講師にテーマを設定していただく場合もあります。
6. 参加申込： 申込不要です。
フリースペースにより、聴講は出入り自由です。

7. スケジュール(7~9月)

第9回	7月 1日(水)	副学長を知る	理事・副学長	吉澤 篤
第10回	7月 8日(水)	若手職員を知る	学務部	会津 瑞希
第11回	7月15日(水)	副学長を知る	理事・副学長	大河原 隆
第12回	7月22日(水)	研究を知る	人文学部教授	足達 薫
第13回	7月29日(水)	副学長を知る	副学長	和氣 太司
第14回	8月 8日(土)	12:50~13:20		
		オープンキャンパス特別版	図書館貴重資料を知る	
			研究推進部	三上 豊

8月12日(水)～9月30日(水) 学生休業期のためお休み

問い合わせ先: 弘前大学研究推進部学術情報課 三上 豊

TEL: 0172-39-3152

E-mail: jm3152@hirosaki-u.ac.jp

ヘルシーエイジング・イノベーションフォーラム開催のお知らせ(再掲)

弘前COI拠点のめざす「健やかに老いる未来社会」の実現に向けて、国民の健康寿命延伸とQOL(生活の質)・GNQ(幸福度)向上を目指し、本学の研究シーズの活用等による新たな産業創出(社会実装)のあり方などを幅広く議論するためのフォーラムを東京で開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

- 1. 日時: 平成27年7月3日(金) 13:00-17:00
2. 会場: 一橋講堂 (東京都千代田区一ツ橋2-1-2学術総合センター)

詳細・申込みにつきましては、下記URLからご覧ください。

【 http://coi.hirosaki-u.ac.jp/web/news_detail.html?no=172 】

<問合せ先>

弘前大学 COI 研究推進機構

担当教員: 村下

URA : 工藤・菅原・金澤・野呂

担当事務: 福士・花田

TEL: 0172-39-5538

E-mail: coi_info@hirosaki-u.ac.jp

HP: http://coi.hirosaki-u.ac.jp

Healthy Aging Innovation Forum 2015.7.3 fri 13:00-17:00. 一橋講堂(東京都千代田区一ツ橋2-1-2学術総合センター). 弘前COI拠点のめざす「健やかに老いる未来社会」の実現に向けて、国民の健康寿命延伸とQOL(生活の質)・GNQ(幸福度)向上を目指し、本学の研究シーズの活用等による新たな産業創出(社会実装)のあり方などを幅広く議論するためのフォーラムを開催いたします。

講演・特別講演 講師およびパネラープロフィール. 田中 善久, 中野 浩一, 菅原 浩一, 野呂 浩一, 福士 浩一, 花田 浩一. 参加申込書. 弘前大学 COI 研究推進機構 TEL: 0172-39-5538

2015年 弘前大学白神研究会 夏の観察会
白神山地 田代岳と二ツ森 「山歩き満喫の二日間」開催のお知らせ(再掲)

1. 日 時：7月11日(土) 午前8時～7月12日(日) 午後5時
 2. コース：田代岳(標高1178m) 荒沢コース(秋田県大館市(旧田代町))～
八峰町ボンボコ山公園バンガロー宿泊～
二ツ森(標高1086m、秋田県山本郡藤里町)
 3. 集 合：8時弘前大学正門集合です(車のない方はお申し出下さい)。
 4. 参加人数：15名
 5. 対 象：小学4年生以上(小中学生は保護者同伴)
 6. 服装・装備：服装はハイキング用で十分です。手袋、帽子があるといいです。
雨具は必ずお持ち下さい。上下別の合羽が理想的です。傘は不向きです。
履き物は、トレッキングシューズ、ハイキングシューズあるいは長靴が
いいでしょう。虫除け、かゆみ止めをお持ち下さい。一日目のお弁当、
飲み物も適宜、宿泊用具。
 7. 参加費用：1人2000円(テキスト・傷害保険代金)
*会員の方は1000円：二日分
- ※ この他に宿泊代¥2000/一泊程度および食費¥1000/一泊程度の実費がかかります。
8. 主 催：弘前大学白神研究会

<申込 および 問合せ先>

弘前大学農学生命科学部 白神研究会事務局・本多和茂 Tel/Fax 0172-39-3812

E-mail: honda@hirosaki-u.ac.jp

▽締切日 最終申込日は7月9日(木)ですが、定員になり次第締め切ります。

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学会が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

最新号「国立大学第36号」では、授業や課外活動に真剣に取り組む学生、グループの活動の紹介する「今、学生は！」のコーナーにおいて、本学のサークル「弘大囃子組」が紹介されています。ぜひご覧ください。

最新号「国立大学第36号」

<http://www.janu.jp/report/koho/36gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16

日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:39-3498、内線:3029